

6月は「やさしい人になる」を頑張りました！

学校集会では、「先月のきらりさん」と「今月頑張っしてほしいこと」について話をしています。

5月は「いつでも どこでも だれにでも 心伝わるあいさつ」を目指して取り組んできましたので、「5月のきらりさん」は、あいさつが上手になった全校児童を紹介しました。写真のあいさつしている子どもは、「横井笑吏仔さん」です。とても大きな声で、立ち止まって、心のこもった一礼とともにあいさつができます。朝から気持ちがよくります。写真を見せながら「つづける」ことで本当の力になるという話をしました。学校においでになるお客様、そして、地域の皆様にも気もちのよいあいさつができるよう指導を継続していきます。そして、「6年生」も「5月のきらりさん」として紹介しました。昼休み大雨のため児童下校について話をするため職員に集合をかけました。そのため、子どもたちは、計画していた体育館での遊びができなくなりました。すると、なんと、6年生が1年生に紙芝居の読み聞かせをしてくれていたのです。自分たちで考えて、進んでやってくれたことに感動しました。素晴らしい。さすが6年生です。

さて、6月の取組です。6月は「心の絆を深める月間」でしたので、「やさしい人になる」の取組を行いました。「ともだちをたすけたソウたち（実話）」のお話を読み聞かせし、「やさしさポスト」の取組を行いました。一番に書きに来たのは「作田幸輝君」でした。毎日たくさんの心温まるお手紙が届き、幸せな気持ちになる1ヶ月でした。この他、3人1プランターの取組も始まりました。今後も、関わりの中で育つ子どもの育成を目指して頑張っていきます。



5月のきらりさん

職員室まで届く声
心のこもった 一礼



5月のきらりさん

自分たちで考えて 進んで



心の絆を深める月間



やさしさポスト



3人 1プランター

三岳校区地域づくり協議会・三岳校区老人クラブ連合会・津留活動組織の皆様の力を をお借りしての田植え体験

今年も地域の方のお力をお借りして、5年生は学級レクレーションで田植えを行いました。今年は、家族の皆さんもご協力いただき、総勢64名による田植えでした。例年、広い田んぼですので機械での田植えもあったのですが、なんと今年は全部手植えで頑張りました。地域の皆様のご協力に感謝です。ありがとうございました。今後も、稲の管理をして頂きます。お世話になります。



地域の皆様との田植え

第1回学校支援協議会

昨年度は、1学期に行うことができなかった学校支援協議会を本年度は開催することができました。授業参観していただいた後に、「先生方と子ども達の信頼関係が築かれている」「あいさつを6年生が中心になってよく頑張っている」「車が通る時危ないので、上級生の子が手で押さえて下級生を守っていた」「授業では早口で声が小さいので、一度ビデオに撮って確認するのもいいのでは」など、温かいお言葉とアドバイスをいただきました。学校支援協議会では、地域に支えられている学校という思いをいつも強くします。地域の皆様にはいつも感謝です。

